

# 議会だより



▲役場庁舎等整備調査特別委員会で芽室町・中札内村・大樹町の庁舎を視察してきました。(写真は中札内村議会の皆さんと)

## 9月定例会

上士幌町議会

検索



**注目!**  
【一般質問】  
新人2名も初参加  
【決算審査】  
議員が斬る!

**山本和子** 教育・福祉充実に向けた  
財政運営 他1件



**西原正行** 本町農業の現状と課題、  
将来繁栄



**江波戸明** エキノコックス症対策  
他1件



**田邊静香** 子どもたちの未来に  
つなぐ食料供給



### どうする? 議会改革

町民との意見交換会  
議員のなり手不足 など



### 決算審査 一般会計 他特別会計 決算認定!

### 所管調査 公共工事について 他

農道改良工事や各種施設の  
設備改修 など

### 各会議結果について

8月〜10月 議会日程

## 一般質問

### ▼第5回定例会

今回の一般質問の様子は、  
上士幌町議会ホームページ  
第5回定例会9月21日(木)  
【午前分】【午後分】から視聴できます

令和5年度の財政状況と  
今後の教育・福祉充実に向  
けた財政運営について

山本 和子 議員



【午前分】1時間17分頃～  
【午後分】 0分頃～

● 今後の財政運営において、教育の充実、生活に大変な方への支援を柱にするために、質問する。  
令和5年度の普通交付税は、約31億7100万円と決定し、前年の繰越金、約1億7000万円をすべて予算化したら、留保財源はいくらあるのか。そのお金を各種政策に活用するべきである。また、財政調整基金の年度末残高はさらに増えるのではないか。



● 認定こども園「ほろんの森」

● 9月議会です予算化したので、留保財源はない。財政調整基金は、当初予算で繰り入れた分を減額するために、9月議会です2億円を繰り入れる。全体で心配のないような基金の積み上げをしていく。  
● 役場庁舎改修など大型事業があるが、地方債の償還の見直しはどうか。  
● 地方債償還のピークは令和8年度で、その後は減少の見込みである。  
● ふるさと納税金を活用してきた「認定こども園保育料無料化」や「高校世代までの医療費無料化」は、引き続き実施するべきである。  
● 子育て・教育の充実を図るため今後も継続すべきものと考えている。  
● 国の補助金絡みの事業、例えば自動運転バス事業は、一般財源を圧迫するのではないかと心配する。それにより教育・福祉の後退にならないようにするべきである。

● 自動運転バス事業は、ふるさと納税の指定寄付金で賄う。実用化にあたっては費用対効果など課題は多いが、慎重に検討を進める。

### 健康保険証を廃止しないように要望を

山本 和子 議員

● 命・医療を守るために、保険証を廃止しないように質問する。  
岸田政権は、来年秋に保険証の廃止を決定した。その後、トラブルや反対が高まる中、マイナ保険証を登録していないすべての公的保険加入者に資格確認書を交付すると変更したが、今まで通り従来の保険証を全員に送るべき。  
● 町の保有枚数率は、7月末時点で74%、利用登録率は、国保加入者で59.5%、後期高齢者で53.6%である。病気の履歴がわかるなどの利便性が理解されていない。国に町民の皆様が不安を持たないよう、対応を求めていく。

● トラブルやミスが多様な分野で発生し、情報の流出もある。保険医協会の調査では、マイナ保険証で受診した方のトラブルの割合は68.9%と多い。命にかかわる大きな問題である。  
● 町民の皆様が安心して受診するには、未だに課題が残されている。国が責任を持って究明と改善、不安解消に全力を傾注するべきと考える。

上士幌町議会公式ホームページから  
議会だよりや議会中継をみることができます!



● 共同通信が行った自治体へのアンケートでは、4割超の自治体が保険証廃止に対し延期を求めている。町長は、マイナンバーカードが保険証の代わりになるのがよいとの考えなのか。町民は、マイナンバーカードそのものへの不信感が大きい。情報の統一化、漏洩など国の対応を最も心配している。  
● 最終的にはそれが望ましい。その過程では様々な課題があることも事実だが、国に解決してもらえと理解している。







# 常任委員会開催状況

令和5年 8月～10月

## ◆行政側協議事項

No.	主催	公開	主管課	テーマ	日付	
1	産経		農林課	農地利用効率化等支援事業に係る予算補正	8/22	
2				持続的畑作生産体系確立緊急支援事業に係る予算補正		
3				農地土壌炭素吸収源対策事業に係る予算補正		
4				ナイタイ高原牧場用機械購入に係る予算補正		
5				亀の子林道ナカセツ橋の補修に係る予算補正		
6			建設課	航空公園キャンプ場利用者増加に伴う予算補正		
7				公営住宅の維持管理に係る予算補正		
8				上士幌町定住住宅建設等促進奨励事業に係る予算補正		
9				令和5年度上士幌町簡易水道事業会計の予算補正		
10				令和5年度上士幌町下水道事業会計の予算補正		
11	総文	○	ゼロカーボン推進課	上士幌町ゼロカーボンの推進	9/12	
12		○	SDGsの普及・推進に向けた取組			
13			町民課	森林環境税対応システム改修業務	8/23	
14				個人住民税の特別徴収税額通知電子化対応システム改修業務		
15		保健福祉課	医療施設等支援対策事業（CTスキャナ更新）			
16			健康増進センター床暖房設備の修繕			
17	産経	○	商工観光課	第50回北海道バルーンフェスティバル開催事業		9/12
18				漁業権切替方針に伴う糠平湖漁場の区画漁業権廃止		
19	総文	○	企画財政課	令和4年度第Ⅱ期総合戦略に係る施策及び交付金事業の検証結果	8/23	
20	総文	○	デジタル推進課	上士幌町個人番号カードの利用に関する条例の制定	8/23 9/11	

## ◆行政側報告事項

No.	主催	公開	主管課	テーマ	日付	
1	総文		町民課	令和4年度町税等の徴収実績	8/23	
2				十勝市町村税滞納整理機構の状況		
3			○	企画財政課		令和4年度上士幌町財政健全化判断比率及び上士幌町公営企業資金不足比率の報告
4			○	ゼロカーボン推進課		上士幌町ゼロカーボンの推進

## ◆その他

No.	主催	公開	主管課	テーマ	日付
1	産経	○	所管事務調査	公共工事の調査に関すること	8/22 9/12 10/12
2				その他総務文教厚生部の調査に関すること（上士幌町の不登校の実態）	10/18
3	総文		付託事件審査	上士幌町個人番号カードの利用に関する条例の制定について	9/12

総文とは：総務文教厚生常任委員会のこと。  
 産経とは：産業経済建設常任委員会のこと。  
 公開とは：各委員会の所管事項について、異なる委員会の委員も参加し、審査・調査等すること。

## 令和5年第5回 上士幌町議会定例会 会議結果

【会期】令和5年9月5日～9月21日（17日間）  
 ※主な結果を掲載しています。



【議員の出欠】

9月 5日出席11人・欠席0人  
 9月 21日出席11人・欠席0人

議案番号	件名	議決年月日	表決	議決結果
報告第6号	令和4年度上士幌町財政健全化判断比率の報告について⇒地方公共団体財政健全化法に基づく、実質赤字比率、実質公債費比率等の報告	9月5日	-	報告済
報告第7号	令和4年度上士幌町公営企業資金不足比率の報告について⇒地方公共団体財政健全化法に基づく、水道・公共下水道事業特別会計の資金不足比率の報告			
報告第8号	専決処分報告について⇒認定こども園ほろんの森において発生した負傷事故に係る損害賠償の額の決定及び和解			
同意第17号	固定資産評価審査委員会委員の選任について⇒片寄繁之氏の選任について同意			
同意第18号	固定資産評価審査委員会委員の選任について⇒兼子義雄氏の選任について同意			
同意第19号	固定資産評価審査委員会委員の選任について⇒茂木孝義氏の選任について同意			
同意第20号	教育委員会委員の任命について⇒矢戸宏和氏の任命について同意			
認定第1号	令和4年度上士幌町一般会計歳入歳出決算の認定について			
認定第2号	令和4年度上士幌町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について			
認定第3号	令和4年度上士幌町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について			
認定第4号	令和4年度上士幌町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について			
認定第5号	令和4年度上士幌町水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について			
認定第6号	令和4年度上士幌町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について			
議案第36号	上士幌町個人番号カードの利用に関する条例の制定について⇒公共交通乗車管理事務において、新たにマイナンバーカードICチップの空き領域を活用するために必要な事項の制定	9月5日	賛成10 反対0	原案可決
議案第37号	令和5年度上士幌町一般会計補正予算（第6号）⇒2億3125万7千円を追加し、97億3397万2千円に補正			
議案第38号	令和5年度上士幌町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）⇒77万8千円を減額し、7億7177万1千円に補正			
議案第39号	令和5年度上士幌町介護保険特別会計補正予算（第2号）⇒1625万2千円を追加し、6億7905万5千円に補正			
議案第40号	令和5年度上士幌町簡易水道事業会計補正予算（第1号）	9月21日	賛成10 反対0	原案可決
議案第41号	令和5年度上士幌町下水道事業会計補正予算（第1号）			
意見書案第6号	国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書の提出について	9月21日	賛成10 反対0	報告済
意見書案第7号	肥料、燃油などの生産資材等高騰対策の強化を求める意見書の提出について			
報告第9号	専決処分報告について⇒車両物損事故に係る損害賠償額の決定及び和解の報告			
議案第42号	令和5年被表彰者の決定について⇒杉山幸昭氏（自治功労賞）、伊東久子氏（自治功労賞）	9月21日	賛成10 反対0	原案可決
議案第43号	北海道市町村職員退職手当組合理約の変更について			
議案第44号	令和5年度上士幌町一般会計補正予算（第7号）⇒1億2690万1千円を追加し、98億6087万3千円に補正			
監報告第4号	例月出納検査報告について⇒検査した結果相違ないことの報告		-	報告済



# ～こんな調査しました～

## 産業経済建設常任委員会



### 公共工事について調査しました【江波戸明議員記】

令和5年10月12日、町民の生活に直接関係する「道路、上下水道、ごみ処理、車庫等」に係る施設整備の状況と課題等を各施設におもむき調査を行いました。

#### ①市街地の生活道路事情と道路改良舗装状況

今回調査した市街地の道路は9区の住宅街の生活道路で工事の主な内容は、基盤厚の基準を今までより砂利の深さを増やすなどや、道路面からの排水対策のために、浸透舗装を取り入れているところです。

町全体での住宅地の道路整備はかなり遅れており、住宅地全体の道路改良舗装整備実施状況は数パーセント程度とのことです。道路改良舗装化を進めるためには、町費、関連交付金などの安定した財源確保などの課題があり、現状では道路改良舗装がかなり滞っている状況となっています。



#### ②農道の改良・舗装事業の状況

今回調査した3農道の各々の改良舗装工事の延長は概ね年間150mほどで、町の単独事業として実施しています。そのため、町は起債(国などから借りるお金)として、過疎債を活用していますので、一つの農道でも完成までに多くの年月を要することになります。

改良された道路と既存の道路とでは、農作業の効率と事故などの安全性が大きく異なります。この事業を進めるためには、多額にわたる町の財政負担の確保が課題の一つとなっています。



#### ③農村部の上水道管理施設の状況

今回調査した上水道浄水場はナイタイ高原牧場基地内に設置されている施設で、その施設には運転状況が現場に行かずとも確認できるデジタル化への対応や、災害時の緊急給配水の確保がされている状況も説明されました。

一方、町内には50年を超す上水道浄水場施設があり、今後の大型改築・改修等の可能性についても重要な課題として説明されました。



#### ④上土幌町下水道管理センターの状況

地域インフラの中でも重要な下水道管理センターの役割と仕組みについて調査を行い、一般家庭等から排出されたものが下水道管を通じて、下水道管理センターへ流入し、その流入水の受け入れ、汚濁分離及び浄化処理水の河川放水までの流れの説明を受け、施設の役割を知ることが出来ました。



#### ⑤北十勝2町清掃工場の状況

北十勝2町環境衛生処理組合は令和10年度から十勝圏複合事務組合「新くりりんセンター」へ移行されます。その間に、現在の北十勝2町清掃工場は、不燃ごみ埋め立て施設が今年度中に溢れるため、現在の埋め立て施設の上に土塁による2メートルのかさ上げ工事を行っています。このことにより令和9年度までは不燃ごみの受入れ処理が間に合うことになります。



#### ⑥自動運転バス車庫及び周辺整備の状況

自動運転バス車庫は令和4年度に完成しましたが、建築等に係る法律の適用で隣接の交通ターミナルとの延焼防止対策がなされていないことが判明し、そのため、令和5年度新予算で延焼防止対策を実施しました。



# ～こんな調査しました～

## 総務文教厚生常任委員会



### 本町の不登校の実態について調査しました【馬場敏美議員記】

令和5年10月12日、所管事務調査として、本町の不登校の実態について調査を行いました。

委員5名、議長と小堀教育長、教育推進課(須田課長、島本主査、四戸主査)の出席のもと、①小中学校の過去5年間の不登校の実態、②相談体制、③十勝管内の教育支援センター設置状況などについて説明を受け、意見交換を行いました。

不登校の文部科学省の定義について、不登校児童生徒とは「何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により、登校しないあるいはしたくてもできない状況にあるために年間30日以上欠席した者のうち、病気や経済的な理由による者を除いたもの」と説明がありました。

#### ①小中学校の過去5年間の不登校の実態について

小学校では、平成31年度～令和5年(4月1日)について、児童数220人から232人と年度によって若干異なりますが、不登校児童数の割合は0.4%から0.9%となっています。

中学校の5年間について、生徒数は101人から141人と年度によって大きく違っています。不登校生徒数の割合は2.8%から7.3%となっており、小学校よりも割合が高くなっています。

#### ②相談体制について

##### ○教育委員会

- ・いじめ防止・不登校対策会議(令和3年4月1日施行)
- ・いじめ不登校の早期発見、対応連携(教育委員会、こども園、小中高等学校)
- ・ストップSNSいじめ・ほろんネットワーク(メール相談)
- ・こども子育て相談センター「そら」の相談業務
- ・「そら」職員による学校訪問など

##### ○小学校

- ・いじめ等対策チーム(学年1名+養護教諭)
- ・こども子育て相談支援センター「そら」との連携
- ・スクールカウンセラーの活用など

##### ○中学校

- ・いじめ対策委員会(管理職+生徒指導部+養護教諭)
- ・こども子育て相談センター「そら」との連携
- ・スクールカウンセラーの活用など整備されています。特に、こども子育て相談支援センター「そら」は重要な役割を担っています。

#### ③十勝管内の教育支援センター設置状況について

さまざまな事情で登校できなくなった児童生徒に居場所を提供し、学習支援や集団活動、相談などを行うことで生活のリズムを取り戻し、社会的自立を目指すことを目的としています。

管内では6自治体7か所が設置されています。(設置は努力義務)本町は設置していませんので、必要に応じ音更町設置のセンターを利用しています。



Photo ぎかい

## 役場庁舎等整備調査特別委員会

10月18日に芽室町、20日に中札内村・大樹町の庁舎を視察してきました。



▲芽室町視察



▲大樹町視察



# 議会運営委員会

～どうする？ 議会改革～

上土幌町議会は、令和2年度に議会改革について45項目の検討課題と検討結果をまとめました。そして、一年をかけて検討と検証を重ねた結果「上土幌町議会本条例」を策定し、令和4年4月1日から施行しました。この条例の前文には、「議会は、町民全体の福祉向上と豊かなまちづくりの進展に寄与するとともに、議会制度や議員活動のあり方など自らの改革に取り組むことが重要と認識しています。」とあります。

令和5年5月から新たな議会の体制となりましたが、議会運営委員会を中心として、議会の公正性・透明性を確保しながら「分かりやすい議会、開かれた議会」を目指して改革に取り組んでまいります。【齊藤明宏委員長記】

## 議会だより

- 【8月】
- 22日◆産業経済建設常任委員会  
◆議会運営委員会
  - 23日◆総務文教厚生常任委員会  
◆議会運営委員会
  - 25日◆議会全員協議会  
◆議会だより編集特別委員会
  - 30日◆議会運営委員会

- 【9月】
- 5日◆議会運営委員会  
◆第5回定例会（1日目）
  - 7日◆決算審査特別委員会（1日目）
  - 8日◆決算審査特別委員会（2日目）
  - 11日◆決算審査特別委員会（3日目）  
◆総務文教厚生常任委員会
  - 12日◆総務文教厚生常任委員会  
◆産業経済建設常任委員会  
◆役場庁舎等整備調査特別委員会
  - 14日◆議会運営委員会
  - 21日◆第5回定例会（2日目）  
◆議会運営委員会  
◆議会だより編集特別委員会

- 【10月】
- 12日◆産業経済建設常任委員会
  - 18日◆役場庁舎等整備調査特別委員会  
◆総務文教厚生常任委員会
  - 20日◆役場庁舎等整備調査特別委員会

## ◆議会傍聴 水分補給が可能になりました

これまで議場や委員会室では飲食ができませんでしたが、傍聴環境の改善の観点から、水分補給を可能としました。なお、議員及び説明員（職員）なども飲みますので、ご了承ください。



## 長年の功績を讃えて

10月26日、正副議長室において市町村議会議長総務大臣表彰の伝達式を行いました。このたび、議長在職12年の功績により、杉山幸昭氏が表彰されました。



▲表彰を受ける杉山幸昭氏

## 編集後記 【中村哲郎委員長記】

—新生「議会だより」誕生！—

皆様、こんにちは。  
今回の「議会だより」は、皆様の目に留まるよう表紙も内容も工夫を凝らしました。  
これからも議会に一層興味をもって頂けるよう努力する所存でございます。  
つきましては、今回の変更に関して、皆様の忌憚のないご意見を宜しくお願い致します。

### 議会だより編集特別委員会

委員	委員	副委員長	委員長	議長
西原	田邊	松岡	中村	小椋
正行	静香	聡美	哲郎	茂明

# 令和4年度 各会計 決算 審査 査

議員が斬る！ 各議員の注目テーマはこれだ

### 決算認定と今後のまちづくり

決算審査特別委員会は予算が適正かつ妥当に使われたかどうかを審査するものです。今回は、委員長として議事進行と決算のまとめをしました。  
例年にも増して熱心な質疑が交わされ、次年度の事業や予算にどのように反映されるか期待する所です。



渡部 信一 議員

### SDGsの考え方

まちづくりは、将来を見据えた対策と同時に、今、支援を必要としている方の声をしっかり聞き、施策に反映することがSDGsの求める「だれ一人取り残さない」という考え方に通じる。  
町はここをしっかりと発信することで、誰もが安心して暮らすことができる「まち」につながる。



馬場 敏美 議員

### 有害鳥獣駆除

有害鳥獣駆除で鹿407頭キツネ110頭など駆除されているが、外来動物の対策でアライグマが72頭も上土幌で捕獲されていることがわかり、鹿対策だけでなく、今後アライグマの対策も大きな問題になる。



西原 正行 議員

### 多様な町づくり

社会福祉施設維持管理支援・安心する医師の確保、デジタル化への町民理解、新施設等の利用と効果、道路・水道・建築物等の長寿化、ふるさと納税、地域循環経済など町民が気になっている多くの課題を積極的に質問し、確認しました。



江波戸 明 議員

### 白熱した議論

私は、決算審査特別委員ではないので、質疑に加わっていませんが、各課や理事者に対し、近年で最長となる2日と半日をかけ、各議員が熱心に議論を交わしていました。今後のより良い町政に繋がればと思います。



小椋 茂明 議長

### 町民説明の不足・職員の健康管理

私は決算審査を通じ、まちづくりに町長はじめ職員ががんばっている一方、①町の取り組みの町民説明が足りないこと。②町の業務量増により時間外労働も増え、職員の健康管理と人員配置対応が何より大切と感じています。



早坂 清光 議員

### 緊急情報発信システム

緊急に大切な情報を発信するには、確実な方法で全町に発信する必要があります。町では、「インフォカナル」などで緊急情報の提供を行っているが、現在の受信者は1,700件程度であり、もっと多くの町民に活用してほしいアプリである。



松岡 聡美 議員

### 基金残高・財政状況

町の基金の状況について報告します。一般家庭で例えると貯蓄に相当する現金です。令和4年度末の基金積み立て現在高は92億9,327万円となり、前年度末現在高84億7,449万1千円と比較し、8億1,877万9千円、9.7%増であり、今後も健全な財政が維持されると確信しています。



齊藤 明宏 議員

### SDGs普及推進事業費

SDGs普及推進事業費が前年比大きく減少しているのは、昨年は環境未来都市等への交付金を使っていたので多かった。また、インセンティブポイント事業の現状について、ポイント事業は来年度から運用開始予定。



中村 哲郎 議員

### 新型コロナワクチン

新型コロナワクチン接種後の死亡者は2,059人、副反応報告者は3,631人、うち重篤者は8,528人(全国R5.4.28)事態を重く見て一律申請制に切り替えた自治体もある。町では重篤な報告例はなく、65歳以上など対象者については接種券、はがきにて案内をしている。



田邊 静香 議員

### 町づくり・平和の在り方

一般会計で約30項目、他、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計でも質疑しました。町長への統括質疑では、①町づくりについて②平和の在り方について質問し、一般会計に反対し、他は賛成しました。



山本 和子 議員